

## 労働・コンプライアンス情報速報

### — (2026 年第 15 期) —

2026 年 4 月 24 日

※ 2024 年、上海段和段法律事務所 (以下「段和段」という) は 上海リーグ法律事務所 (以下「リーグ」という) の元日系企業法律サービスチームの全体的な統合作業を完成し、その上で 「日系企業法律サービスセンター」 を新たに設立しました。本情報速報は、元リーグ、現段和段日系企業法律サービスセンターのエクイティーパートナー弁護士 曾立折 (Peter Zeng) が率いる労働・コンプライアンスチームが引き続き編集し、発表いたします。

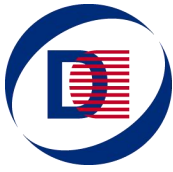
#### 【労働関連】：

1. 人民法院報 : 従業員が連続 8 時間超勤務後に 3 分間目を閉じたことによる解雇を含め、2025 年度典型事件 10 件を公表

このほど、人民法院報は未成年者による故意殺人、国境を越えた電子詐欺犯罪グループ、未成年者による企業名誉損害、労働契約の違法解除、管轄地外での強制執行、自然保護区への不法侵入に係る公益訴訟などを取り上げた 2025 年度の典型事件 10 件を公表した。

事例 8 では、従業員が 8 時間を超えた連続勤務の後、疲労により 3 分間目を閉じて休憩したことを理由に、当日に労働関係の解除を通告された。広東省広州市南沙区人民法院の審理によれば、会社はかかる行為が就業規則に定める重大な過失で「重大な損害」を引き起こした事実を立証できないことから、労働契約の解除は事後的・法的根拠を欠き、違法である。よって、会社に対し、労働契約の違法解除に係る賠償金の支払を命令し、会社の全ての請求を棄却した。労働契約法第 39 条 2 項の適用について労働関係を規制、指導する判決として注目に値する。

<https://www.court.gov.cn/zixun/xiangqing/498231.html>



## 2. 南京：人材仲介及び労働者派遣事業を規制

南京市人力資源社会保障局はこのほど「人的資源サービス及び労働者派遣業のコンプライアンス経営の適正化に関する公告」を公布した。

人材仲介及び労働者派遣事業者は法定許可を取得する必要がある。業務外注、共有、協力、下請けなどの名義による労働者派遣事業、低価格による不当競争を禁止する。許可及び料金公示、労働契約、職務の適法性、派遣比率、賃金・社会保険、無許可経営、採用差別、個人情報漏洩、財物の詐取、不正競争などをめぐって、自主点検を実施する。年度経営報告の検査を受けていない者は、手続きを追加で行い、5月31日までに是正を完了しなければならない。期限が経過した後は、処分を行う。

[https://rsj.nanjing.gov.cn/njsrlzyhshbj/202604/t20260421\\_5827436.html](https://rsj.nanjing.gov.cn/njsrlzyhshbj/202604/t20260421_5827436.html)

## 3. 重慶：2026年経営環境最適化行動案を公布

重慶市人力資源社会保障局はこのほど「2026年人力資源社会保障分野経営環境最適化行動案」を公布した。政務環境、法治環境、市場環境、イノベーション環境、要素保障環境の改善に焦点を当て、30項目の重点任務を制定した。

「重慶市就業促進条例」の改正に合わせ、新就業形態従事者の権利保障を推進する。人材市場の管理を強化し、「誠実採点」管理を改善し、人材市場を整頓する特別行動を実施し、労働者派遣業者の信用制度を整備する。

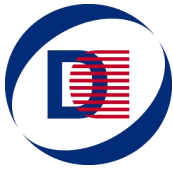
なお、国際技能認定を通じて、中国企業の海外従業員、海外就業希望者などに500枚以上の認定証書を交付し、国際技能認定基準の相互承認を推進する。

[https://rlsbj.cq.gov.cn/zwxw\\_182/tzgg/202604/t20260415\\_15614114.html](https://rlsbj.cq.gov.cn/zwxw_182/tzgg/202604/t20260415_15614114.html)

## 4. 山西：5部門が共同で有給休暇制度の徹底を通知

山西省人力資源社会保障庁など5部門は4月17日「有給休暇制度の徹底に関する通知」を公布した。

事業者は継続勤務12カ月以上の従業員に法定年休を保障し、年初に計画を策定し、適宜に調整する休暇管理制度を推進する。年次休暇を団体協議及び団体契約審査の内容に組み入れ、休暇に関する特別団体契約の締結を後押しする。年次休暇と法定祝日、週末振替休日、小中学校の春秋休暇、療養休暇などを合わせて取得することを後押しする。学校の春秋休暇や冬夏休み中に在校生を抱える従業員は休暇を優先的に取得できる。指導、監督に関する人力資源社会保障部門、労働



組合及び企業代表組織の役割を規定する。

[https://rst.shanxi.gov.cn/zwyw/tzgg/202604/t20260421\\_10107800.shtml](https://rst.shanxi.gov.cn/zwyw/tzgg/202604/t20260421_10107800.shtml)

#### 5. 山西：労働者派遣事業ガイドラインを公布

2026年4月20日、山西省人力資源社会保障庁は「労働者派遣事業ガイドライン」を公布した。

労働者派遣事業は「労働者派遣経営許可証」を取得しなければならない。許可は払込み資本金200万元以上などが条件である。労働者派遣事業者は毎年3月31日までに前年度の経営状況報告書を提出し、派遣労働者と2年以上の労働契約を締結する。労働契約の解除または終了時における労働者派遣事業者による補償事由及び基準を規定する。

派遣労働者の使用は臨時的、補助的または代替的な職種に限られ、かつその人数が全従業員の10%を超えることができない。派遣労働者の勤務する事業所はその同一業務同一賃金の権利を保障し、業務安全及び研修を提供するなどの法定義務を履行する。また、派遣労働契約の解約事由を定める。

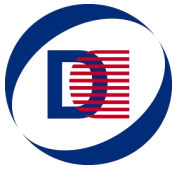
[https://rst.shanxi.gov.cn/zwyw/tzgg/202604/t20260420\\_10107317.shtml](https://rst.shanxi.gov.cn/zwyw/tzgg/202604/t20260420_10107317.shtml)

#### 6. 黒竜江：新就業形態従事者業務傷害保障実施弁法を公布

黒竜江省は2026年4月20日に「新就業形態従事者業務傷害保障実施弁法(試行)」を公布した。2年間の時限立法として2026年7月1日より実施する。

プラットフォーム企業は省内の移動業、即時配送業、市内貨物運送業などの新就業形態従事者のために、受注ごとに業務傷害保障費を納付する。試行期間中のその金額は国が定める業種別基準額によって1受注ごとに、移動業で0.01元、即時配送業で0.07元及び0.25元、市内貨物運送業で0.18元である。社会保険取扱機関は、業務傷害保障費用の使用状況、傷害発生率などに基づき、毎年業種別納付基準額によって10%を区間に上下50%の幅で金額を浮動させることができる。なお、6種の業務傷害認定事由及び3種の除外事情、並びに事故の通報、調査、処理時間、責任を規定する。「労働能力鑑定管理弁法」及び「労働能力鑑定労災・職業病の障害等級」に準拠し、労働能力鑑定の手続き及び基準を規定する。

[https://hrss.hlj.gov.cn/hrss/c111750/202604/c00\\_31934194.shtml](https://hrss.hlj.gov.cn/hrss/c111750/202604/c00_31934194.shtml)



## 【コンプライアンス関連】：

### 1. 最高人民法院：知的財産権侵害による懲罰的賠償に関する司法解釈を公布

2026年4月20日、最高人民法院は「知的財産権侵害民事紛争事件の審理における懲罰的賠償の適用に関する解釈」を公布した。2026年5月1日より施行されると同時に、2021年の旧司法解釈が廃止される。

主な内容は以下の通りである。原告は賠償額、計算方法及び根拠を主張し、一審弁論終結前までに請求を追加することができる。懲罰的賠償は裁判所による釈明の後にも主張しなければ、訴訟後の別訴で受理しない。「故意」及び「著しい悪質」の判断事情を詳細に掲げ、和解後の再侵害、関連会社を利用した責任逃れ、侵害を業とする場合などを新設する。賠償額は法定額でなく、実損、違法所得又は侵害利益によって算定し、必要に応じて使用許諾料を参照することができる。違法所得又は侵害利益に関する計算では、営業利益又は販売利益を参照することができる。倍数は整数に限らない。支払った罰金は倍数の算定に考慮する。

<https://www.court.gov.cn/zixun/xiangqing/497911.html>

### 2. 最高人民法院：知的財産権司法保護実施案を公布

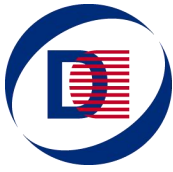
このほど最高人民法院は「知的財産権司法保護実施案（2026—2030年）」を公布した。

重要技術、著作権、営業標章、独占禁止及び不正競争防止、データ権、人工知能並びに涉外知的財産権事件を含め、「第15次五カ年」計画期における知的財産権審理の重点を掲げる。行為保全、証拠保全、先行判決、懲罰的賠償を強化し、行政と司法の連携を緊密にする。さらに、技術類事件の管轄を改善し、民事・行政・刑事手続を整合し、知的財産権訴訟特別手続法を研究し、技術内容を救命士、法運用の一貫性を維持し、悪質訴訟への対処体制を整備する。

<https://www.court.gov.cn/zixun/xiangqing/497921.html>

### 3. 最高人民法院：2025年全国法院知的財産権法運用年度報告摘要、知的財産権法廷裁判要旨摘要及び知的財産権典型事例

このほど、最高人民法院は「全国法院知的財産権事件法運用問題年度報告（2025）摘要」（以下「報告」という）、「最高人民法院知的財産権法廷裁判要旨摘要（2025）」（以下「裁判要旨摘要」という）及び2025年人民法院知的財産権典型事例（以



下「事例」という)を公表した。

報告で整理された45の法運用問題は特許、商標、著作権、不正競争防止、独占禁止、植物新品種、回路配置設計、技術契約、刑事及び訴訟手続を網羅し、特許侵害の保護範囲、研究開発例外、標準必須特許の誠実義務、悪質訴訟賠償、立証責任の転換、商標の正当使用、混同判断、不使用取消に関する証拠ルール、ソフトウェア著作権侵害の推定、賠償に対するオープンソース契約の影響、データ権、トラフィックハイジャック、ライブコマースにおける営業信用毀損の認定、営業秘密の刑事民事交錯、行政独占、涉外送達及び審級管轄審査などの裁判ルールを取り上げる。

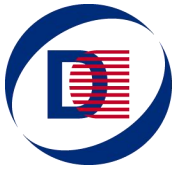
裁判要旨摘要は下記8類の事件に関する要旨を掲げる。一、特許権の授権・判定、二、特許権の所有・侵害、三、植物新品種、四、集積回路設計、五、技術秘密、六、コンピュータープログラム、七、独占、八、手続である。

事例は商標、特許、著作権、営業秘密及び不正競争などの分野にわたり、次の裁判ルールを示す。語句類商標の顕著性は文字組合せの独特性、業種登記及び実際の識別作用によって総合的に判断する。チップ特許侵害は論理接続、信号の流れ及び制御タイミングを総合して権利請求項を解釈し、均等性を審査する。刑事罰の罰金を受けた侵害行為には民事事件でも懲罰的賠償を適用することができる。技術情報の不法取得にかかる使用許諾料の減価償却後の価値による損失算定に絡む営業秘密犯罪事件では、主犯に全責任を認めることができる。悪質な引抜き、リスク管理を回避したプラットフォームデータのスクレイピング、ネットブラックマウスによる営業信用毀損、プラットフォームが審査義務を尽くさず海賊版電子書籍の販売につながる行為、繰り返した悪質商標登録及びその代理行為は、いずれも侵害又は不正競争に該当する。

<https://www.court.gov.cn/zixun/xiangqing/498011.html>

<https://www.court.gov.cn/zixun/xiangqing/498161.html>

<https://www.court.gov.cn/zixun/xiangqing/497941.html>



- 本ニュースレターは、[上海段和段法律事務所](#)（以下、「段和段」という）の[日系企業法律サービスセンター](#)の労働・コンプライアンスチームが公開資料をもとに作成したものであり、権威ある情報源からの情報入手に務めているが、内容がすべて正確であることは保証できません。法律や凡例の解説は筆者個人の見解を反映したもので、あくまでもご参考までに、お読みになられた方々の個人の責任のもとでご利用ください。正式な法律意見、またはその他の法律問題で専門的な意見が必要な場合、ご連絡ください。
- 1993年に創立された「段和段」は、三十数年にわたり、法律至上主義、法治主義、依頼者第一主義、社会貢献の基本原則を堅持し、中国法律事務所の国際化、専門化、規模化の成功の道を開き、傲然として勇敢に中国法律事務所の先頭に立ちました。涉外法律サービスのリーダーとして認められた法律事務所から、国内外に跨ぐ30以上の支所/オフィスを擁し、英才が集まり、プラットフォームが整備され、ネットワークが整った総合的国際法律事務所に発展し、世界中に1,600人近くの弁護士と法律専門家をもって、市場ニーズに即した28の分野、73の専門領域をカバーして、「(司法部)部級文明法律事務所」「全国優秀法律事務所」などの称号を獲得し、Chambers、ALBなど国際的に権威のある弁護士格付け機関から評価を受け、推薦リストに何度も掲げられました。
- 2024年、「段和段」は[上海リーグ法律事務所](#)（以下「リーグ」という）の元日系企業法律サービスチームの全体的な統合作業を完成しました。2004年に創立された「リーグ」は二十数年にわたり、国内外の企業数百社に質の高い法律サービスを提供してきました。「お客様の法的リスクを回避しておく」、「最適な問題解決策」をモットーに、最新の法律知識、豊富な実務経験に立脚し、お客様の経営理念・経営戦略に沿って法律サービスを提供します。日系企業向け総合法律事務所として、国際・国内企業法務で、依頼者のニーズを的確に満たす総合的な法律サービスを提供しています。長い間の抜きんできた成績で「上海市優秀法律事務所」「上海市司法行政システム先進集団」などの称号を獲得しました。「リーグ」のメンバーをベースに、「段和段」は「[日系企業法律サービスセンター](#)」を正式に設立しました。
- 【労働・コンプライアンスチーム】はエクイティーパートナー弁護士曾立圻（[peter.zeng@duanduan.com](mailto:peter.zeng@duanduan.com), [pzeng@a-zlf.com.cn](mailto:pzeng@a-zlf.com.cn)）を筆頭に、リーグと同時に誕生し共に成長してきました。堅実な理論と豊富な実務経験を持っております。【労働・コンプライアンスチーム】「専門性・熱意・協力」のリーグ精神を堅持し、発揚し、立法趣旨、行政・裁判の運用実務、企業の管理理念、その他の実務経験などを総合し、お客様のニーズに沿った意見や提案を提供し、紛争を減らし、コストを節約し、効率を高めるという戦略目標を実現します。

